

## 令和5年度 第2学期始業式 式辞

みなさん、おはようございます。充実した夏休みでしたか？令和2年の1月から始まった新型コロナウイルスとの約3年半の闘いを、マスクと3回のワクチン接種で個人的に凌いできたのですが、8月15日の太平洋戦争終戦の日に遂に発症し、自分自身で新型コロナウイルスを体感しました。序盤はとても辛かった。病院の指示に従って、復帰から5日間はしっかりマスクをしたいと思います。そして、大きな事故・事件にあわず、よく2学期を迎えられました。当たり前と思うかもしれませんが、当たり前ではありません。みなさんも、夏休み中に、ニュースで水難事故等の話を耳にしたと思います。今後の人生の中でも、このことはずっと注意しなければならないことです。

夏休み中に、朗報が次々と届きました。北海道インターハイ相撲個人で福原丈一朗さんが第3位、鹿児島県で行われた全国総文祭弁論の部で橋本怜奈さんが第6位、高知県での商い甲子園では地域振興研究部が3連覇等。日頃の皆さんの活動が全国で通用するどころか、全国でも上位なのだということを証明してくれました。

そして、いよいよ体育祭です。たかが一つの学校行事ですが、それがいかに大切なことであったかを我々はこの3年半の間に学びました。それぞれの役割を果たし、積極的に参加してください。絶対何かを得られます。3年生にとっては、その体育祭と並行して、就職・進学のための戦いが始まっています。就職・進学は、条件さえ合えば、自分の希望する会社・学校を受験できるわけですから、地区予選のない、いきなりの全国大会と言えます。どんな強い相手が隣に来てても自分の力を発揮できるよう、一日一日を大切に過ごしてください。まだまだこれから勝負です。

2年・1年のみなさん、就職・進学に臨む姿勢や、体育祭に取り組む先輩の姿をしっかり目に焼き付け、多くの人と出会ってください。人との出会いが皆さんの人生を豊かなものにします。人の縁はどこにあるかわかりません。学校行事で出会う人とのつながりを大切にしてください。

お盆休みの終盤、大学生の長女とその彼が、大好きな愛南町に遊びに来てくれました。夕方、ある防波堤で豆アジを狙って釣りをし（約1時間で67匹のアジ・サバをゲット！）、夜には居酒屋で美味しい愛南町の料理を頂きました。当然、この特徴ある第一教棟の前で記念撮影もしています。大好きな南高を我が子に自慢できた幸せな瞬間でした。

それでは、新鮮な気持ちで、全員で、明るく、前向きに2学期を頑張りましょう！以上、式辞と致します。